

一般社団法人 和歌山県鍼灸師会

---

会 報

---

2014年度 第22号

# 和鍼会トピックス



和鍼会定時会員総会 H26.6.1



第10回 はり・きゅう講演会 H25.11.10



第1回 学術講習会 H26.3.21  
(講師 坂本会員、石田会員)



第2回 学術・青年部合同研修会 H25.12.22  
(中井会員施術所見学)



第19回 adidas 紀州口熊野マラソンボランティア  
H26.2.2



第1回 学術・青年部合同研修会 H26.7.27  
テーピング講習会(講師 竹中会員)



公益社団法人 日本鍼灸師会

倫理綱領

日本鍼灸師会会員の遵守すべき倫理綱領を次のように定める

- 一 私は生涯を人類への奉仕に捧げることを誓う
- 二 私は常に患者の健康の回復と保持増進を第一に考える
- 三 私は患者の信頼に応じて秘密を厳守する
- 四 私は良心と誠意をもって治療に専念する
- 五 私はたえず鍼灸の学と術について最高水準を保ち疾病に関する知識を一層深め伝統を守りその伝承に努力する
- 六 私は鍼灸治療の有効性を高めその学術的研究の業績を重ねることによって他の医療分野から信頼と協調を確保し患者の治療に努力する
- 七 私は鍼灸治療の適応を十分認識し無効な治療を行うことなく更に過誤を犯すことのないように努める
- 八 私は常に自己の職責に誇りと責任をもち鍼灸師としての名誉と尊厳をもって鍼灸の発展に努力する
- 九 私は治療に当って宗教国籍人種政党社会的地位の違いによって患者に果すべき義務を変えることはしない
- 十 私は流派を超えて相互に鍼灸師を尊重し鍼灸界の団結を高め鍼灸師の資質向上のために努力する

## 目 次

倫理綱領	1
巻頭言 一般社団法人 和歌山県鍼灸師会 会 長 萩野 利赴	3
名誉会長 故吉井 義郎先生を偲んで 会 長 萩野 利赴	4
[特集] 25年度から26年度にかけての講演会活動などを通じて 会 長 萩野 利赴	5
[特集] 近畿ブロック鍼灸師法専門チームの活動報告 副会長 中田 浩	9
[特集] 知事感謝状を受賞して思うこと 総務部長 竹中 秋生	13
[特集] 「2015紀の国わかやま大会」に向けての取り組み 青年部長 前嶋 拓也	14
[特集] 第33期鍼灸臨床研修会に参加して 弓場 穰 会員	15
保険部より	
●鍼灸療養費取扱い状況	17
学術部より	
●平成25年度 学術部活動報告	19
●平成26年度 学術部活動計画	22
青年部より	
●平成25年度 第2回 学術・青年部合同研修会のご報告	24
●平成26年度 第1回 学術・青年部合同研修会のご報告	25
●近畿ブロック青年部一泊研修会のご紹介	26
●第19回 adidas 紀州口熊野マラソン 鍼灸ボランティア活動のご報告	27
総務部より	
●新入会員紹介	28
●会員震災台帳調査表は必要です！	30
●きしゅう君の家 登録について	31
●入会のご案内	32
広報部より	
●和歌山県鍼灸師会 HP 活用のご案内	33
●和歌山県鍼灸師会 Facebook 活用のご案内	33
推薦図書のご案内	34
平成26年度 一般社団法人 和歌山県鍼灸師会 定時会員総会 概略	35
平成25年度 事業報告	36
平成26年度 事業計画	40
平成25・26年度 役員紹介	42
編集後記	43



## 巻頭言

一般社団法人 和歌山県鍼灸師会  
会長 荻野 利赴

秋冷の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご厚誼にあずかり、厚く御礼申し上げます。

公益社団法人 日本鍼灸師会(各都道府県の全国組織)の動きが活発になってきました。仲野 弥和会長が、就任4年目として積み重ねてこられた活動が実を結ぼうとする大切な時期がやってまいりました。大きな動きのポイントを再考します。

1、世界が認めている鍼灸医療を日本の伝統医療として位置付ける。

欧米先進国における統合医療の最先端で、多くの医療に応用されている。

安価で安全な日本の優れた技術をもった鍼灸を保持する。

2、医療人として研修のために、全日制4年あるいは専門大学院にする。

現在、3年生の専門学校教育ですが、日本型医療教育のためには、最低4年生が必要。

3、介護予防及び地域包括ケアシステムの一員として、鍼灸師を取り込む。

少子高齢化における予防医学のパイオニアである鍼灸師を機能訓練指導員として取り込んでいくべきである。

4、鍼灸療養費を一部負担金でかけられる制度にする。

本来療養費の申請は償還払いです。患者本人が申請書に記入して保険者に申請するというシステム。現在は保険者の好意により受領代理委任として施術者による申請が認められている。この方法には、社団などの団体に加入している施術者には申請に関する指導を受けるが、入会していない施術者には学ぶ機会がない。万が一不正を働いた際の罰則規定が整備されていない。問題解決には、健康保険法の中に明確に位置付けた「法定代理受領」による指定施術者制度が必要となってくる。

国民の為に鍼灸業界として何が出来るかを日々考え、奮闘し活動しています。

関係各位におかれましては、今後とも御指導、御鞭撻を賜りますよう何卒宜しく御願い申し上げます。

## 名誉会長 故吉井 義郎先生を偲んで

会長 萩野 利赴

当師会名誉会長 吉井 義郎先生が去る平成26年8月20日享年83歳でご逝去されました。

ご本人、ご家族の御意向で、葬儀は家族葬で先日滞りなく執り行われました。

当師会からは、訃報を受け8月24日に会長萩野と副会長中田がお参りをさせていただき、お悔やみを申し上げさせていただきました。

名誉会長 故吉井 義郎先生は、昭和52年5月10日有志の仲間を集めて和歌山県鍼灸師会を創立されました。当時は、日本の各都道府県で鍼灸の専門団体が次から次へと立ち上がる中、和歌山には鍼灸マッサージ師会が2団体社団法人として活動していました。和歌山に鍼灸の専門団体を立ち上げようと、県との話し合いの中、「既に2団体が存在しており、なぜまだ必要なのか」と理解を得るには相当ご苦勞をされ、第7代目日本鍼灸師会会長 谷口健藏先生と共に何度も県庁へ行かれたと伺っています。そのご苦勞の甲斐があって、昭和63年8月12日、知事より認可を受け、社団法人和歌山県鍼灸師会が誕生したのです。



当師会の設立から初代会長として大柄な体格と人柄、行動力で会を育てていただきました。もちろん当時は会館もなく、事務所もないゼロからのスタートです。吉井義郎先生のご自宅の1室を提供していただき、活動が始まりました。

今の時代のようなパソコン、コピー機などの OA 機器がない環境で、書類は手書き、印刷も相当ご苦勞されたことでしょう。理事などの役職は揃っても、奥様にも相当実質的な事務業務など助けていただきました。

業団として、卒後研修や療養費、労災、生活保護の取扱いに関する県との協定と会員指導。鍼灸師の職業に就きたいと夢見る学生に、業界の説明をされ、進学のお世話もされていました。業団と養成校との繋がりにもご尽力され養成校へ貴重なご意見を発信されていました。

現在までのご功績は言葉では表すことのできない多大なご功績であります。

我々は、素晴らしい一般社団法人 和歌山県鍼灸師会としてのルールを築いていただいていますので、協道に逸れないよう、一步一步確実に前に、全会員力を合わせて進んでいきたいとお誓い申し上げ、名誉会長 故吉井 義郎先生に感謝の意を表し、ご冥福を心からお祈り申し上げます。

合 掌

## [特集] 25年度から26年度にかけての 講演会活動などを通じて ～これからの鍼灸師に期待されること～



会長 萩野 利赴

超高齢化社会を迎えるにあたって、平成26年4月28日 厚生労働省は「医療・介護サービスの提供体制改革後の姿(サービス提供体制から)の地域包括ケアシステムの中に、専門職として『はり師・きゅう師』が明記されました。

私共の活動の一部として、鍼灸師法に関する課題を共に考え、同時に医療・介護への参入、連携、協調を訴えてきました。今後は個々の鍼灸師の活動に期待されるところです。最近の活動を簡単にご報告します。

### ○第9回公益社団法人 日本鍼灸師会全国大会 in おかやま

シンポジウム 『鍼灸師法は必要?』

シンポジスト 『鍼灸師における現実と今後』

内容:主に鍼灸に関する歴史から法の解釈、教育問題、  
などを踏まえ何を考え、今どんな行動をとるべき  
かを問いかけたものです。

日付:平成25年10月14日 90分間

場所:岡山コンベンションセンター



### ○公益社団法人 東京都鍼灸師会 福祉保健局委託学術研修会

「在宅鍼灸医療を推進するための会」

講演:『在宅医療への鍼灸師の関わり』

内容:鍼灸師として往療を初めて20数年。現在の医療、介護制度と在宅医療の現場を中心に説明し、医師をはじめとする多職種の方々との連携と信頼関係の構築、鍼灸師の役割など  
について

日付:平成25年11月10日 90分間

場所:(公社)日本鍼灸師会館

### ○第11回維持透析患者の補完・代替医療研究会

講演:『高齢患者における統合医療に基づくケアの重要性と課題』

内容:維持透析患者の現場でも超高齢化問題は、大きな課題。鍼灸師だからこそできるケア。住まいと地域における療養生活への鍼灸師の活用を求めた。

日付:平成25年12月8日 60分間

場所:名古屋ルーセントタワー16F



### ○近畿ブロック鍼灸師法専門チーム 協議会

平成22年近畿ブロック会で鍼灸師法に関する専門チームを立ち上げ、年2回のペースで協議会を開催。鍼灸師法に関する資料収集、課題の検討、広報活動などを行っています。

日付:平成26年7月13日 3時間

場所:(公社)大阪府鍼灸師会会館



(公社)日本鍼灸師会仲野会長(左)と萩野チーム委員長

### ○(公社)山梨県鍼灸師会 学術講習会

講演:『在宅鍼灸と介護保険』

内容:鍼灸師として往療を初めて20数年。現在の医療、介護制度と在宅医療の現場を中心に説明し、医師をはじめとする多職種の方々との連携と信頼関係の構築、鍼灸師の役割などについて講演。

日付:平成26年7月27日 3時間

場所:ぴゅあ総合 第2研修室



## ○医道の日本

平成26年1月号から“在宅鍼灸医療へのワンポイントレッスン”を連載  
在宅医療への鍼灸師の参入について、療養費制度の活用と医師などの医療、介護関係者との連携。



## ○国民のための鍼灸医療推進機構（※1）

取材：『在宅ケアと鍼灸』

内容：地域包括支援ケアシステムに向けての現場と一提案

日付：平成26年8月7日

場所：患者宅・はぎの鍼灸院

（本年秋頃には、鍼灸ネットでウェブ公開されます） アドレス <http://www.shinkyu-net.jp/>

（※1）より多くの国民に東洋医学の一分野である鍼灸治療の素晴らしさを認知してもらうため4団体が協力設立した任意団体

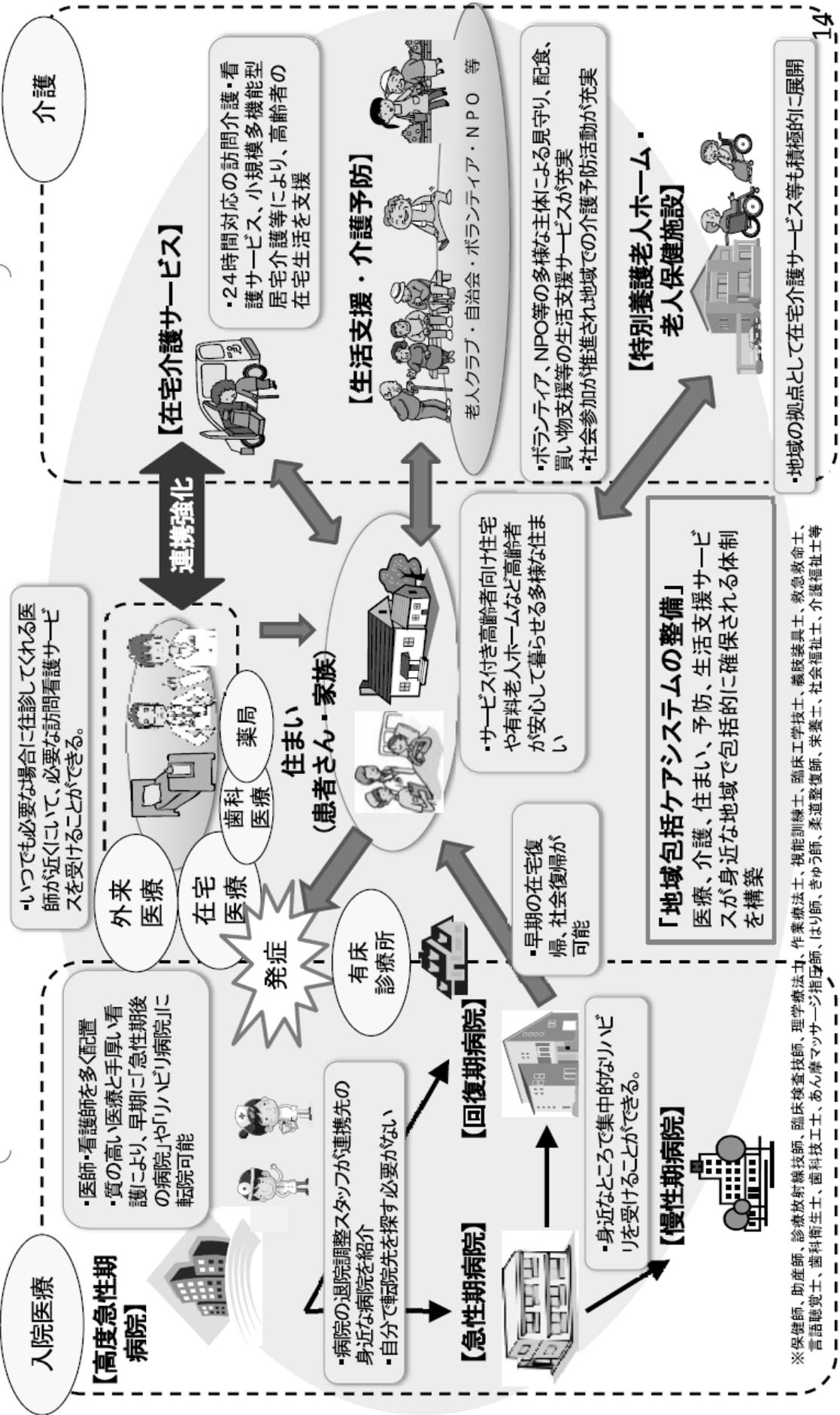
- 1) 公益社団法人 日本鍼灸師会
- 2) 公益社団法人 全日本鍼灸マッサージ師会
- 3) 公益社団法人 東洋療法学校協会
- 4) 公益社団法人 全日本鍼灸学会

我々、一般社団法人 和歌山県鍼灸師会は、鍼灸師が国民の健康維持、療養に関して最大限努力しています。これからの医療、介護、福祉などの現場において認知度を高めていただき、活躍しやすい法律改正、システム作りに邁進し、より効果のある鍼灸施術に研鑽を重ねています。

今後の活躍にご期待いただき、ご指導、ご鞭撻賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

# 医療・介護サービスの提供体制改革後の姿（サービス提供体制から）

医師、歯科医師、薬剤師、看護師、介護支援専門員その他の専門職<sup>(※)</sup>の積極的な関与のもと、患者・利用者の視点に立って、サービス提供体制を構築する。



※保健師、助産師、診療放射線技師、臨床検査技師、理学療法士、臨床工学士、臨床工学技士、義肢装具士、救急救命士、言語聴覚士、歯科衛生士、歯科技工士、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師、柔道整復師、栄養士、社会福祉士、介護福祉士等

## 【特集】 近畿ブロック鍼灸師法 専門チームの活動報告

～あはき等に関する法律、現在のままでいいのか～



副会長 中田 浩

近畿ブロック鍼灸師法専門チームとは、平成22年度に近畿ブロックで立ち上がった鍼灸の法改正を目的とする専門チームであります。近畿の各師会から2名ほどの代表を選出し、年に2回会議を開催しており、当会からは、萩野会長と私が出席しています。第1回目は、平成23年1月30日に始まり現在に至っています。目的が法改正ということもあり、鍼灸師会と鍼灸師連盟の両方にまたがるアプローチといえるかもしれません。

会議では、主に現行の法律の問題点、どのような法律にすれば鍼灸業界が発展するのかなど、日本鍼灸師会や近畿ブロック以外の県師会より法改正に携わっている先生方をお招きし、議論を交わしています。その一方で、世の鍼灸師の先生方は、現在の法律第217号（あはき等に関する法律）に関し、疑問を持たないのだろうか、過去の営業法の中では、鍼灸は医療とされ鍼灸医と呼ばれていた時代がありながら、現在は、医療類似行為と評されていることに何も感じないのだろうかということです。業界を良くしようと思うのは誰もが一緒だと思います。

そのためにはまず、どこをどう変えればいいのか？これが法改正につながる第一歩だと思います。そこで、鍼灸の法律、鍼灸の歴史や世界の鍼灸状況など、資料集めが必要と考え多数の資料が集められました。それを誰もが見ることのできる手段として、ホームページの開設が第一であると考え準備していますが、著作権の問題があり、開示できる資料を精査中であります。専門のホームページを作成することで、ひとりでも多くの国民に現状を知って頂き、問題点を共有して頂きたいのです。チームの会議に出席している者だけで盛り上がるのではなく、多くの国民、鍼灸師の応援が無くてはこの鍼灸師の法改正は、立ち消えとなってしまいうでしょう。しかし仮に、何とかしようぜという声があちこちで出てきたら、鍼灸師が治療している患者さんが沢山いるわけです。国民を巻き込んだ風を吹かさないと政治家は動きません。大きな山を動かすにはどうしたらよいか？鍼灸師自身ももっと危機感を持ってこの問題と取り組まなければ、よく言われている“鍼灸は残っても、鍼灸師は残らない”という時代が来るかもしれません。そうならないために師会という組織が意味を持つてくると思います。個人では弱く、会員が結束して同じ方を向かなければ潰されてしまう。今はそういう時代かもしれません。



チームの会議としては、ホームページ作成と同時進行で、各論の検討に入ろうとしています。法律の第1条となる目的条項、定義について次回会議までの宿題となっています。鍼灸師法なのか、はり師法・きゅう師法なのかどちらにするのか？悩むべき点多々あるということです。以上が鍼灸師法専門チームの活動報告です。

チームの会議に出席している私たちは、会議で得た情報を会員の皆さんに伝える責任があるわけです。その一環として、今年の定時会員総会で私が鍼灸師法についての話をさせていただいたのです。準備として、色々な資料を見ている中でまず歴史から入りました。日本の鍼灸がどのようにして今の法律になっていったかということです。その中で第2次世界大戦後、マッカーサーが日本の鍼灸を排除しようとしていました。しかし現在アメリカでは、鍼灸に力を入れています。日本の伝統医療は凄いということを歴史は物語っています。また、国内でこれを廃れさせたらだめだとも感じました。最後に総会の時に発表した資料の一部を紹介します。

※近畿ブロック鍼灸師法チーム

委員長	萩野 利赴(和歌山)
副委員長	飯塚 季也(滋賀)
	熊野 利明(京都)
	重田 栄一(大阪)
書記	門野 章(奈良)
	南 治成(大阪)

会計	田頭 誠司(兵庫)
	中田 浩(和歌山)
総務	松岡武次(大阪)
監事	得本 誠(大阪)
	原 昌子(三重)
委員	一見 隆彦(三重)
	佐伯 正史(兵庫)



後列左より 門野先生 中田会員 飯塚先生 松岡先生  
 前列左より 熊野先生 萩野会長 仲野先生(日本鍼灸師会会長) 南先生 一見先生

## ＜鍼灸の歴史＞

\* 江戸時代に、杉山和一（管鍼術の創始者）は5代将軍綱吉の病を治した。

綱吉は杉山和一に多くの褒美を与え、鍼術を積極的に振興した。和一は1693年（元禄6年）杉山流鍼治導引稽古所を開設し、視力障害者のための鍼術講習所とした。その後、全国各地に杉山流鍼治講習所や講堂が作られ、鍼は一挙に普及した。



\* 1874年（明治7年）新しい医療制度を定める法規として「医制」が交付された。「医制」は全76条からなり、衛生行政機構、西洋医学に基づく医学教と医師開業免許制度、医薬分業など医療・衛生行政に関する広汎な事項が含まれていた。この時全国で開業している西洋医は約5,200人、漢方医は23,000人であった。

\* 鍼灸に関しては、1885年（明治18年）内務省通達「鍼術灸術営業差許方」で営業許可が各府県に委ねられた。1911年（明治44年）内務省令「鍼術灸術営業取締規則」で全国一律の基準に基づく教育・免許・業務に関する規程を制定し翌年施行された。これは営業許可の免許であった。

\* 1919年（大正9年）按摩術営業取締規則の附則として、病医院の医療マッサージ従事者に対しマッサージ術営業免許、柔道教授者に柔道整復術営業免許が加わった。すなわち、当時は鍼術灸術と按摩は別の免許であった。

\* 医制が交付され西洋医のみが医師として認められ、漢方医が排除の憂き目にあっていた頃、大阪の大日本鍼灸師会（大阪鍼灸師会改め）では鍼灸師の身分向上、業権擁護に取り組み、約1500名の全国の鍼灸師の請願書を集め、強力に当時の国会議員に働きかけ1921年（大正11年）1月21日の第45議会へ「鍼灸医師法」が提出された。その中心になったのは大日本鍼灸師会会長の藤林高古氏、兵庫県総支部長の山崎良斎であった。この法案は衆議院、貴族院ともに可決されたが、政権が変わったことにより、成立施行されることはなかった。

\* 戦後、進駐軍衛生部は、日本の医療行政を改革するに当たり、医業以外の治療行為をすべて廃止を含めて検討するよう勧告した。そして、医療行為を存続させるのなら、その科学的論拠を示すこと、医学的な教育と国家試験を整備せよとの要請だった。いわゆる「マッカーサー旋風」である。昭和25年大阪府鍼灸醫会長 樋口鍼之助氏らが呼び掛け（世にいう久本寺大会）より日本鍼灸師会が誕生。

\* 同時に三重県立高等医学専門学校の石川日出鶴丸校長が命を賭して奔走されたことは周知のとおりのことである。

\* 1947年（昭和22年）12月「あん摩、はり、きゆう、柔道整復等営業法」成立。

\* 1951年（昭和26年）4月「あん摩師、はり師、きゆう師、柔道整復法」と名称変更

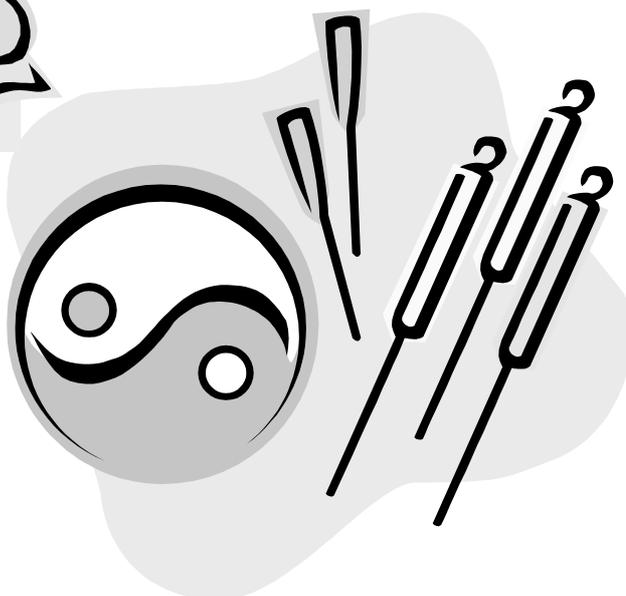
\* そのような中、日本鍼灸師会は1963年（昭和38年）10月衆議院第三議員会館で臨時総会

を開き、鍼灸単独法を目指す方針を決定した。

\* 1964年(昭和39年)「あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師、柔道整復師等に関する法律」が制定

\* 1970年(昭和45年)柔道整復師法が単独法になったため現在の「あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師等に関する法律」となった。

\* 1988年(昭和63年) あん摩マッサージ指圧師、はり師及びきゆう師の資質の向上を図るべく、国家試験制度による厚生労働大臣免許となる。入学資格、修行年限3年以上等、学校の教育、教員資格及び教育施設等の見直しがされ、あん摩マッサージ指圧師、はり師及びきゆう師等に関する法律の全面的な改正が行われた。



## [特集] 知事感謝状を受賞して思うこと



総務部長 竹中 秋生

平成17年5月1日付で和歌山県鍼灸師会に入会し、本年度で9年目を迎えました。入会后、すぐに広報副部長に任命されたことがつい先日のことのように思えます。広報副部長を1期、総務部長4期目を迎えさせていただきました。

本会は法人改革に伴い、平成25年4月から名称新たに一般社団法人として歩んでおり、総務に関するところでは、移行申請が無事に終了し、平成26年6月末日までに公益目的支出計画実施報告書の提出等が完了しているところです。

さて、私ごとで恐縮ですが25年度中に一般社団法人和歌山県鍼灸師会から推薦いただき、被贈呈者として決定いただきました。同年11月26日(火)、アパローム紀の国 鳳凰の間に於いて贈呈式を開催いただきました。

知事感謝状とは「保健衛生(医事・保健予防)・薬事衛生功労者に対する知事感謝状」との名称があり、目的は各分野における「多年各衛生事業に携わり献身的活動を続け、その功績が特に顕著であるものに対して、これを模範として感謝の意を表することにより、これらの事業のなお一層の進展に資することを目的とする。」との規定があるようです。

贈呈式場で、仁坂知事からのお言葉に「知事感謝状を贈呈される皆さまには、おめでとうではなく、ありがとうの言葉が当てはまるのではないのでしょうか」とおっしゃっておいりました。贈呈式場には、各団体から授賞される方々が参加されており、厳粛な雰囲気でありました。私自身まだまだ通過点であり、今後より一層精進し業務に励んでいきたいと感じました。

最後になりましたが、知事感謝状を授賞させていただき、改めてこの場をお借りしてお礼申し上げます。「大変ありがとうございました。」これもひとえにすべての皆さまのお蔭です。まだまだ未熟な点が多く、皆さまにはご迷惑をお掛けしますが、引き続きご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。



定時会員総会にて謝辞を述べる竹中会員

## 【特集】「2015紀の国わかやま大会」 に向けての取り組み



青年部長 前嶋 拓也

一般社団法人 和歌山県鍼灸師会では、来年の平成27年10月24日(土)～26日(月)に開催される『2015紀の国わかやま大会(第15回 全国スポーツ障害者スポーツ大会)』に向けて、取り組みをしています。

全国障害者スポーツ大会は、障害のある選手が、競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障害に対する理解を深め、障害者の社会参加の推進に寄与することを目的とした障害者スポーツの全国的な祭典であります。大会は3日間の会期で開催され、全国から都道府県・指定都市の選手団約5,500人が参加し、個人競技6競技、団体競技7競技及びオープン競技が実施されます。

和歌山県鍼灸師会は、岩出市で開催されるボウリングと日高川町で開催されるアーチェリーでボランティア活動に従事いたします。

それに備えて、先日の学術部・青年部合同講習会で今後のボランティア活動に向けての改善点をディスカッションしました。

最良のボランティア活動を実現するには、皆さまのお力添えが必要になってまいりますので、ご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。



2015 紀の国 わがやま 国体  
第70回国民体育大会 躍動と歓喜、そして絆

2015 紀の国 わがやま 大会  
第15回全国障害者スポーツ大会 躍動と歓喜、そして絆

## 【特集】 第33期鍼灸臨床研修会に 参加して



弓場 稜 会員

平成25年9月に受講した第33期鍼灸臨床研修会についての体験や感じたことをレポートします。

そもそも、鍼灸臨床研修会とはどういった研修会だろう？と最初は思っていました。何かについて勉強することはわかっているものの、いったいテーマは何なのか？どの様なことをするのか？等、よくわからないという感じでした。ただ、以前参加された先生方の話から、期間は3日間あり、基本的な検査などを行うこと、後日レポート提出があるという程度のことを聞いているだけでした。正直言って、「3日間もあるのはしんどいなあ」と思っていました。

そして、参加してこの研修会の意義と目的を知ることとなりました。“医療人としての鍼灸師の基本的臨床能力の習得と、その実践的臨床能力をコアとした鍼灸師の卒後研修から生涯研修における講師養成である。”ということらしく、ただ受け身の姿勢で受講するなら単なる無駄な3日間に終わってしまうことになるので、前向きに参加すべき研修会だと思いながら臨みました。とは言え、実際に受講してみると、講師の先生方も熱心で、研修会自体も活気のあるものでしたので、自然に積極的になることができました。

今回は受講生の人数がやや少なめだったので、受講生1人に指導員が1人ずつ付いて、レポート作成などの指導をいただきました。

研修内容としては、①医療面接法 ②問題点を把握するための情報収集 ③鍼灸の安全性とリスクマネジメント ④医療連携 ⑤症例プレゼンテーション能力 を軸に行いました。テキストは「鍼灸臨床 問診・診察ハンドブック(医道の日本社)」と「鍼灸臨床研修会レポート作成の手引き(日本鍼灸師会研修委員会)」というオリジナルテキストの2冊が配布されます。このオリジナルテキストは、講師の先生方が、腰下肢痛班、肩関節班、膝関節班、頸・上肢痛班に分かれて執筆されたもので、それぞれの疾患について解りやすくまとめられています。

さて、講習の内容は、3日間にわたり、4つの部位別の適応疾患について①病態 ②臨床症状 ③診察所見 ④診断 ⑤適応の判定 ⑥患者への対応 といったポイントについて講義が進んでいきます。このような講義は学生時代にも受けてきましたが、臨床の場を経験した現在と学生の時では受け取り方が違うことを強く感じました。また、講義内容も臨床鍼灸師に合わせた内容になるよう考えられたものだと思います。治療中に出てくる小さな疑問などは忙しさのためなおざりになりがちですが、講義の中でクリアになったものが多々あり、また、一度は勉強したが忘れてしまっていて、よみがえってきたこともありました。

講義が終わると、診察や検査についての実習を2人1組で行います。1組につき1人の指導員がついてくれるのですが、非常に丁寧な指導です。必要があれば複数の先生から指導をいただくこともあり、大変わかりやすく良いと思いましたし、学校で習ったものとは違い、より実践的で、治療中で

あっても効率的にできる方法が身につきました。疑問があれば指導員の先生が熱心に答えてくださいました。

レポートについては、症例報告2例、予診報告3例、合わせて5例を提出します。レポート作成に関するきっちりとした説明がありますが、後日でも指導員の先生にメール等で質問をすることができます。実際にレポートを作成する際には大変にお世話になりました。

はじめはいろいろな面で不安なこともありましたが、参加してみるととても充実した内容でしたので、まだ参加していない先生方には、是非とも受講されると良いと思える研修会でした。



弓場会員はたくさんの趣味をお持ちです。

その趣味のひとつにツーリングがあります。施術の合間を見つけてはツーリングにでかけて、各地の景勝地を写真におさめているそうです。上記の古座川での桜の写真もその内の1枚です。なお、今回の会報誌の表紙写真も弓場会員の撮影によるものです。

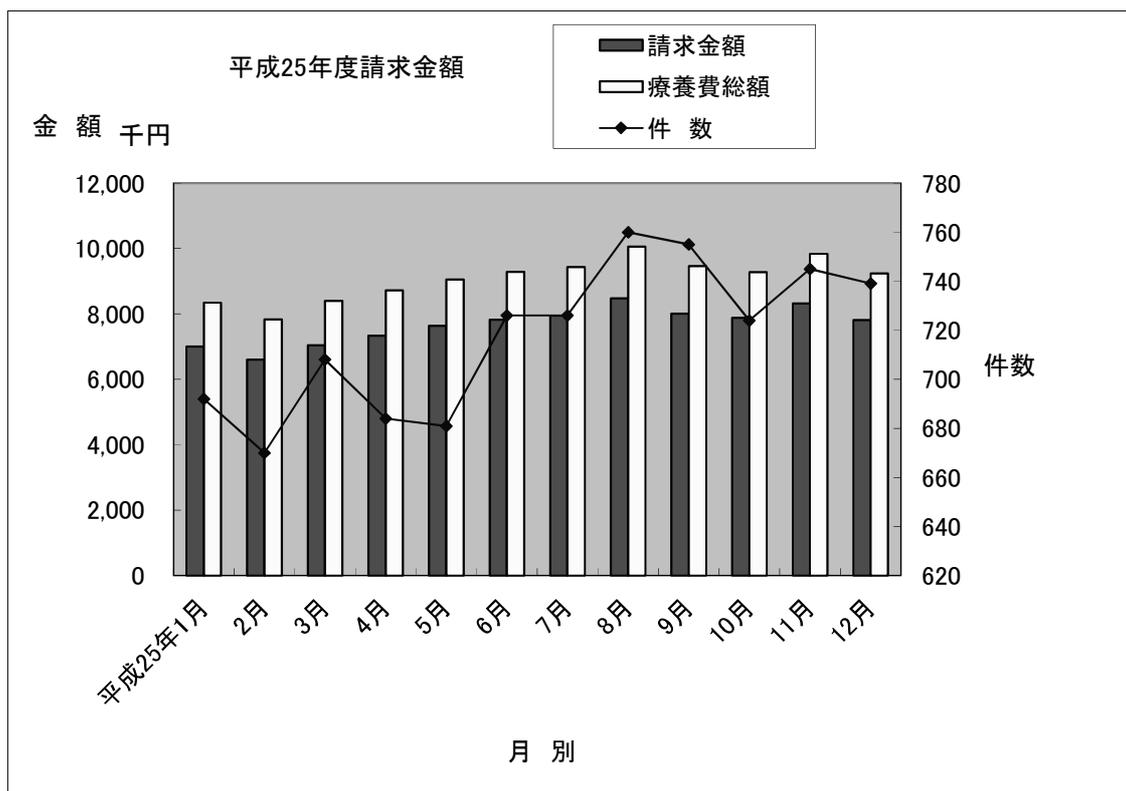
# 保険部より



保険部長 出崎 哲也

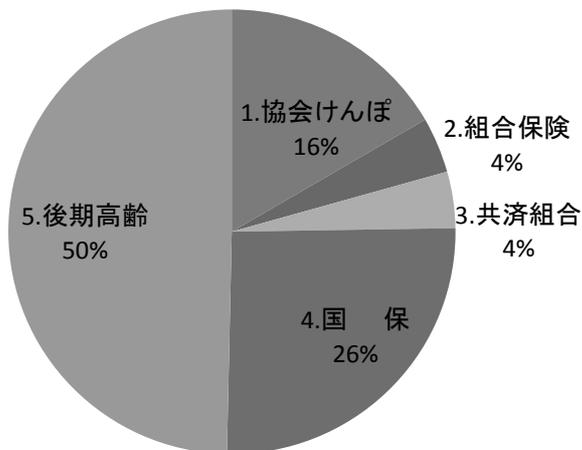
## 鍼灸療養費取扱い状況

### 1. 平成25年度請求金額



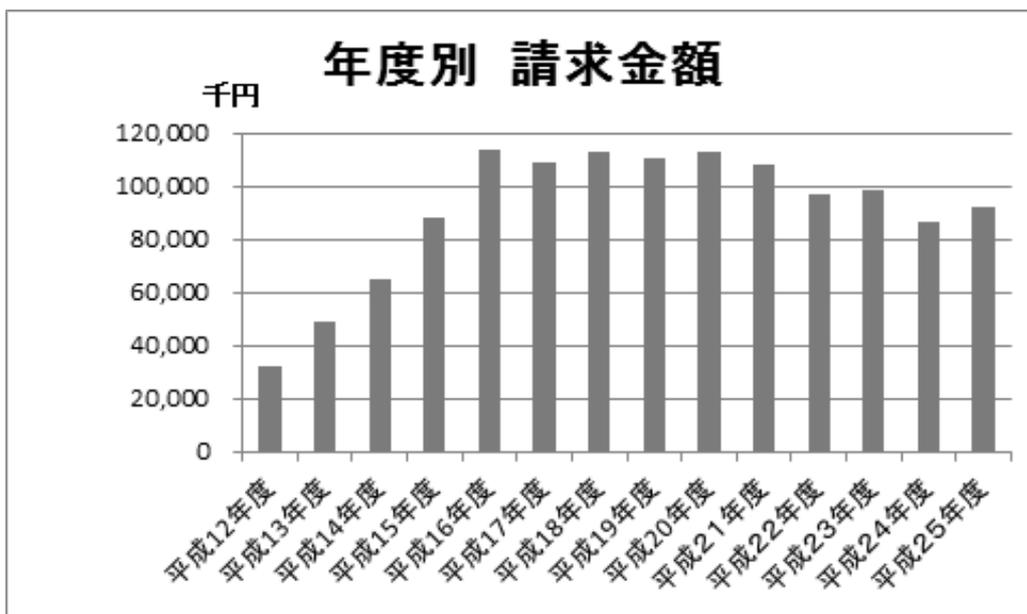
年月	申請数	件数	請求金額	療養費総額
平成25年1月	37	692	7,001,434	8,340,406
2月	36	670	6,605,632	7,832,840
3月	39	708	7,044,515	8,403,508
4月	39	684	7,338,753	8,715,730
5月	37	681	7,634,670	9,047,940
6月	39	726	7,822,602	9,281,831
7月	40	726	7,947,285	9,431,095
8月	41	760	8,476,824	10,061,350
9月	39	755	8,007,532	9,468,010
10月	39	724	7,878,080	9,273,879
11月	38	745	8,315,041	9,841,860
12月	40	739	7,812,701	9,240,740
合計	464	8,610	91,885,069	108,939,189
平均	39	718	7,657,089	9,078,266

## 2. 平成25年度保険者別請求金額



保険者別	件数	請求金額
1.協会けんぽ	1,429	7,590,370
2.組合保険	348	1,549,482
3.共済組合	353	1,529,139
4.国保	2,205	18,310,749
5.後期高齢	4,275	62,905,329
合計	8,610	91,885,069

## 3. 年度別請求金額



年度別	請求金額
平成12年度	32,005,277
平成13年度	48,719,713
平成14年度	65,105,530
平成15年度	87,976,501
平成16年度	113,404,645
平成17年度	108,810,673
平成18年度	112,559,642
平成19年度	110,474,582
平成20年度	112,553,746
平成21年度	108,357,999
平成22年度	96,463,045
平成23年度	98,059,390
平成24年度	86,587,441
平成25年度	91,885,069

※年度別請求金額内訳は  
各年度の1月～12月で計算

# 学術部より

## 学術部通信



学術部長 藪中 浩之

平成26年度も中盤にさしかかって参りましたが、会員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。いつも学術部活動にご理解とご協力を賜り誠に有り難うございます。

さて、今年度も学術部からは、前年度の活動報告並びに今後の活動予定のご案内をさせていただきます。

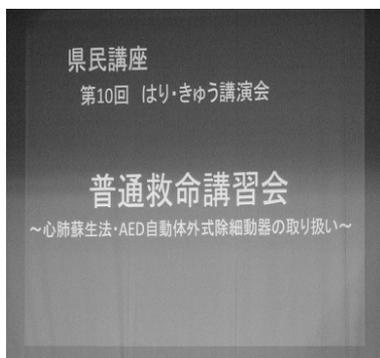
### 平成25年度 学術部活動報告

#### ○県民公開講座 第10回 はり・きゅう講演会

平成25年11月10日(日)有田市箕島 有田市文化福祉センターにて、第10回はり・きゅう講演会を開催いたしました。

今回の内容は、普通救命講習会～心肺蘇生法・AED自動体外式除細動器の取り扱い～ということで、有田市消防本部より救急救命士の先生をお招きしてご講義と実技をしていただきました。

当会としては、平成21年度に田辺市にて同講習会を開催しており、今回で2回目ということになります。



講習会前半は、救命講習の必要性や基本的な知識を学ぶためのDVDをみさせていただきました。突然の事態に備えてきちんと理解し、知っていれば必ず役に立つ内容ばかりで、県民の方々ももちろんですが、我々、鍼灸師も大変勉強になりました。

今回、初めて知ったのですが、救命自体も年々改善され、成長を遂げられているようで、以前に受講したからもういいのではなく、定期的に最新の救命を勉強する必要があるそうです。

講習会後半は、人体模型・AED装置を使った実際の現場を想定した実技です。救命士の先生方の熱心なデモンストレーションやご説明に、ご参加いただいた県民の方々や会員が共に緊張感を持ち何度も何度も真剣に練習に取り組みました。

この講習会を通して、普段の日常でのアクシデントはもちろんですが、いずれくると言われている南海沖地震等の災害時にも非常に大切な知識であると感じました。また、機会をみつけて開催したいと思いますので、まずは身近な大切な人を助けるために、是非、ご参加いただければ幸いです。



○全員で救命措置の実技を行いました。いざという時にできるよう繰り返しの練習が必要です



呼吸の有無や意識レベルの確認



救急への連絡、AED準備のお願いをします



救急やAEDが来るまで心臓マッサージ



人口呼吸もおこないます



気道を確保したりしますが、初めは戸惑います



圧迫する位置や強さなど、以外に難しいです



AEDの操作も練習します



最後にAEDを含めての総合練習です

## 第1回学術講習会

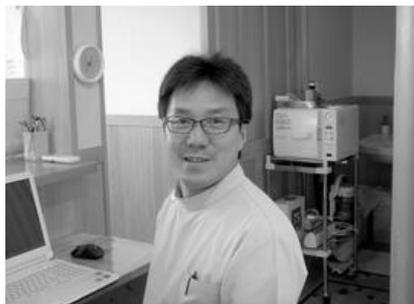
平成26年3月21日(祝金) 和歌山市手平 和歌山ビック愛504号室にて、平成25年度 第1回学術講習会を開催いたしました。

講習1部は、石田国豊会員による「鍼灸師の子育てサポート」ということで、小児鍼灸施術の効果や魅力、地域へのアピールの仕方まで非常に丁寧にご講義いただきました。また、小児鍼灸施術を応用し、自宅でも簡単にできる、歯ブラシやスプーンを使ったセルフケア方法も実技もまじえながらご指導いただきました。

講習2部は、坂本浩一会員が日本鍼灸師会 臨床研発表という事で、平成25年10月に全国大会 in 岡山にて発表されました内容を、和歌山県鍼灸師会の為に再度、ご講義いただきました。「腰椎圧迫骨折の後遺症が改善された症例」ということで、腰椎圧迫骨折後の後遺症に対するアプローチの仕方、状態変化の経過についても詳しくご説明くださいました。



### ※石田会員のご紹介



石田会員



施術風景



施術所  
(田辺市下万呂 75-14)

**イクメンサポーター登録証**  
はりきゆう こども  
はり いしだ鍼灸院 殿

---

貴団体はイクメンプロジェクトにおいて  
イクメンサポーター登録を行い、  
「イクメンサポーター」であると宣言されたことを証します。

MEN

イクメンプロジェクト推進チーム  
厚生労働省

育メンプロジェクト  
育メンプロジェクト推進チーム  
厚生労働省

「イクメンプロジェクト」とは、社会全体で、男性がもっと積極的に育児に関わることが出来る一大ムーブメントを巻き起こすべく、推進されているプロジェクトです。

## 平成26年度 学術部活動計画

### ○第11回 県民公開講座 はり・きゅう講演会

平成26年11月9日(日)田辺市 県民交流センターBig U にて、第11回はり・きゅう講演会を開催いたします。平成27年度にわかやま国体を控えているという事もあり、今回はスポーツをテーマにしております。ご講演くださいます方は、元プロ野球選手の中谷 仁さんをお願いしております。多くの野球少年に15年間のプロ野球人生での経験談を語って頂きます。会員の先生方もご参加よろしくお願ひ申し上げます。

# 第11回 はり・きゅう講演会



～スポーツ選手におこりうるケガや故障、  
アクシデントを乗り越える為に～

**【第1部】**  
『プロ野球経験から子供たちへ』

**中谷 仁 氏**  
(元プロ野球選手)



**経歴**  
智弁和歌山高等学校時代には正捕手として3度甲子園に出場。1997年ドラフト1位で阪神タイガース入団。以後、東北楽天ゴールデンイーグルス、読売ジャイアンツと15年間のプロ生活をへて2012年に現役引退されました。

**【第2部】**  
『はりときゅうって何?』

**茂原 仁**  
(和歌山県鍼灸師会 学術副部長)

**入場無料**

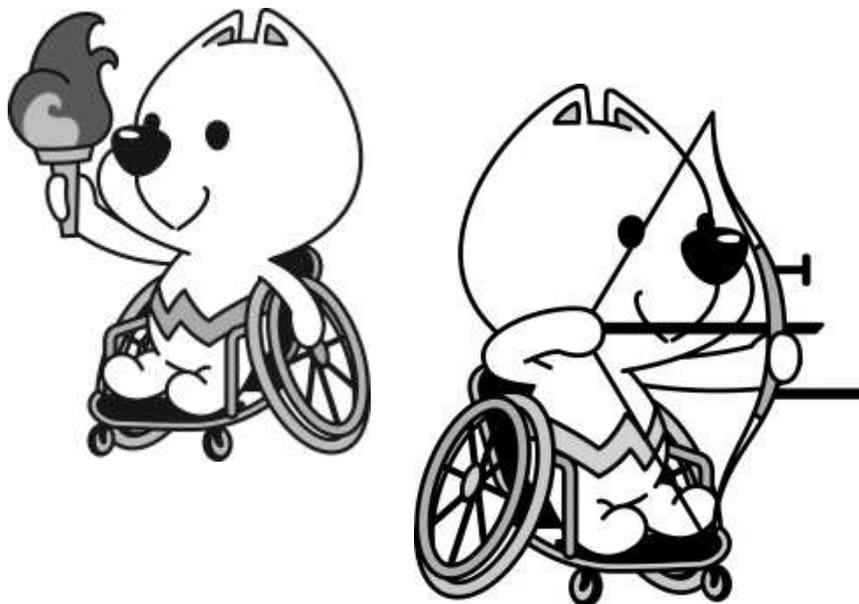
日時:平成26年11月9日(日)  
13:30～15:30 (受付 13:00～) 定員:400名  
(先着順)

会場:情報交流センター **Big U** (多目的ホール)  
田辺市新庄町3353-9 TEL 0739-26-4111 <http://www.big-u.jp/>

**主催 一般社団法人 和歌山県鍼灸師会**  
〒643-0033 有田郡有田川町明王寺338-8 フジビル1号 TEL:0737-53-1101 FAX:0739-22-0676

## ○第1回 学術講習会

平成27年3月22日(日)那智勝浦町体育文化会館にて第1回学術講習会を開催いたします。講習会内容は、障害者のわかやま大会に向けて、アーチェリー・ボウリングの競技について、スポーツ鍼灸施術についての勉強会を予定しております。詳細については学術部からご案内を送らせていただきます。



## ○(公社)日本鍼灸師会主催 学術関係のご案内

平成26年9月13日～15日 第34期鍼灸臨床研修会(中野正得 会員参加)

平成26年10月12日～13日 第10回 全国大会 in 岐阜

平成26年11月16日(日) 第5回鍼灸臨床スポーツフォーラム in 長野

## 最後に～学術部からのお願い～

会員皆様の興味がある分野や開催してみたい講演内容が御座いましたら藪中までご連絡ください。今後の学術部活動に活かしていきたいと思っておりますので宜しくお願いします。



# 青年部より



青年部長 前嶋 拓也

## 平成25年度 第2回 学術・青年部合同研修会のご報告

平成25年12月22日(日)に中井健会員の施術所にて第2回 学術・青年部合同研修会を開催しましたのでご報告いたします。

講師:中井 健 会員

内容:肩関節の施術に関して

中井会員には肩関節に対する施術を中心に実際の臨床症例報告や肩関節疾患に対する徒手検査や手技を披露していただき、鍼灸施術のプラスアルファとして役に立てる内容でした。また、経営や日々の仕事で患者さんとのやり取りについて気をつけていることなどのノウハウを聞くことができ、貴重な一日となりました。



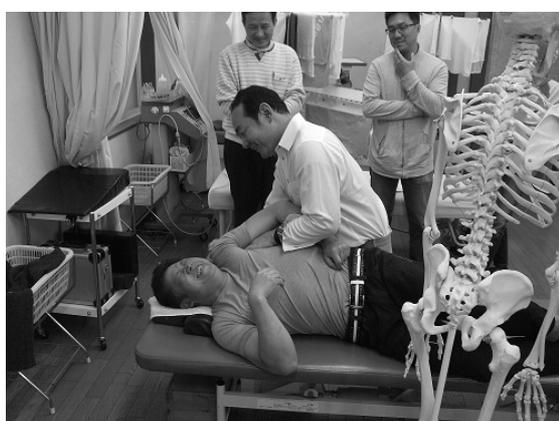
カルテの管理のコツも教えていただきました



清潔感のある広々とした施術所です



神経の走行と筋の関係の説明です



実際の手技を披露していただきました

## 平成26年度 第1回 学術・青年部合同研修会のご報告

平成26年7月27日(日)に(一社)和歌山県鍼灸師会事務所にて第1回 学術・青年部合同研修会を開催しましたのでご報告いたします。

講師:竹中 秋生 会員

内容:テーピングや三角巾の扱い方、  
アーチェリーとボウリングの特徴についての講義

平成27年開催の『2015紀の国わかやま大会』に備えて、竹中会員を講師に和鍼会が担当するアーチェリーとボウリングの特徴についての講義、また、これらの競技で負傷しやすい上肢を中心としたテーピングと有効な三角巾の取扱い方についての実技が行われました。三角巾の簡単な解き方は特に目から鱗でした。

その後は、今年会員にとつたアンケートを基に今後の鍼灸ボランティア活動において改善が必要な点についてディスカッションをしました。統一したルールとして決めた内容は、女性ブースを一つの空間にして、ベッドを4・5台設置・施術時間を10分としてディスプレイ鍼を1人1本の使用で単刺・浅刺のみとする。パイオネックス(円皮鍼)の使用は一人につき10枚まで、座位で肩への施術を禁止することなどです。実際のディスカッションでは活発な意見が飛び交い、有意義な講習会となりました。



アーチェリーで損傷しやすい部位の説明です



基本的なテーピング方法の実技指導



包帯だけでできる足関節の固定方法



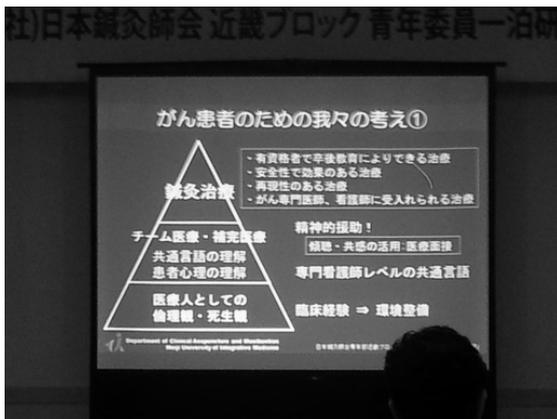
三角巾の使い方の実技指導

## 近畿ブロック青年部一泊研修会のご紹介

近畿ブロック青年部一泊研修会は、青年鍼灸師の親睦を深めるため、毎年3月に開催されています。平成26年度は和歌山県が主管であり、詳しい内容は後日お知らせいたします。

普段、聞けないことなど今後の生業に役立てていただけますので、皆さまの奮ってのご参加をお待ちいたしております。

○大阪で開催された平成25年度の研修会の内容をご紹介します。



「癌治療の副作用と鍼灸治療」講義



明治国際医療大学 福田文彦先生の実技



青年部長会議の様子



懇親会の様子



当会からの参加は  
藪中会員  
吉井(義人)会員  
中野(正得)会員  
弓場会員  
後藤田会員  
の5名でした

## 第19回 adidas 紀州口熊野マラソン 鍼灸ボランティア活動のご報告

平成26年2月2日(日)上富田文化会館で『第19回 adidas 紀州口熊野マラソン』が開催されましたので、ご報告いたします。

今年は初の取り組みとして、近畿ブロックから兵庫県師会:青年部長の隠岐先生と奈良県師会:青年部長の松井先生にお越しいただいてのボランティア活動となりました。今年は160名のランナーの皆さまにご利用いただき、大盛況のうちに終了しました。

平成27年は2月1日(日)に『第20回 adidas 紀州口熊野マラソン』が上富田文化会館で開催され、近畿ブロックからも2名の先生がご参加の予定であります。どうか、皆さまのボランティア活動へのご参加をお待ちいたしております。会員の皆さまには青年部へのご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。



今回ボランティアに参加してくれた方々です。

後列左から、林氏(森ノ宮医療学園鍼灸学科学生)・大久保会員、出崎会員、土井会員、中井会員  
中段左から、川南会員、森中会員、中野(正得)会員、安宅会員、澤越会員、山本会員、弓場会員  
前列左から、藪中会員、隠岐先生(兵庫師会)、松井先生(奈良師会)、前嶋会員、吉井(義人)会員  
出口会員、後藤田会員、塩崎会員

写真撮影は、寺本会員

# 総務部より

## 新入会員紹介



### 林晃司

(平成25年11月28日入会)

- 出身校 森ノ宮医療学園専門学校
- 免許取得 平成20年
- 御挨拶

初めまして。この度、和歌山県鍼灸師会に入会させていただいた林晃司です。36歳の男です。

私は東洋医学が大好きです。根底に流れる宇宙・自然の法則から、文句のつけようのない治療原則、そして治療効果！！

本当に心から信頼しています。

私は大阪で鍼灸師として働いていましたが、1年半ほど前に実家に帰省し、昨年11月、民家をリフォームして鍼灸院をオープンしました。

屋号は、3年前に亡くなった父の名前から『一』をもらい、『林はり・きゅう治療院 一雪庵』としました。その心は、一筋に、春の陽だまりが雪を溶かす如く、患者さんの痛み、苦しみが癒される場所にしたい、という意味です。

ただ、実家のある場所が限界集落のとんでもない山奥でして。(笑)

来院数が本当に少なく、かなり苦戦しています。

請求書だけは順調に送られて来ております！！

しかし、私なりに悩んだ結果、実費治療のみでやっております。

マッサージもほとんどせず、(今のところ)鍼灸師なら鍼灸で意地を見せる！！と、意地っぱりな僕なのです。

どうぞ、宜しくお願い致します。



### 淡路芳久

(平成26年4月1日入会)

- 出身校 明治東洋医学院専門学校
- 免許取得 平成10年
- 御挨拶

はじめまして、淡路芳久と申します。紀の川市であわじ鍼灸整骨院を開業しております。

一般社団法人 和歌山県鍼灸師会に入会できたことを光栄に思います。患者様の一生に関われる鍼灸師になることが目標です。今後とも宜しくお願い申し上げます。



### 大久保明信

(平成26年4月1日入会)

- 出身校 関西医療大学 保健医療学部 鍼灸学科
- 免許取得 平成21年
- 御挨拶

初めまして、この度、和歌山県鍼灸師会に入会させて頂きました、大久保明信と申します。

大学を卒業し、和歌山市内の治療院に3年間、脳神経外科に2年間勤務していました。

現在は、関西医療大学の附属診療所にて研修員として、大学教員の指導の下で臨床力向上を目的として日々取り組んでいます。今後は県内にて自身の治療院を持てるよう精進していきたいと思っております。知識、経験共に未熟者ですので、会員の先生方ご指導の程よろしくお願い致します。



## 西馬武彦 (平成26年6月10日入会)

- 出身校 関西医療学園専門学校
- 免許取得 平成26年
- 御挨拶

今年度から入会しました、西馬武彦と申します。鍼灸治療の良さを和歌山のみなさんに感じてもらえるよう先輩方と共に頑張りますのでよろしくお願い致します。  
特に私はせんねん灸をよく使うので患者様自身でお灸がしたくなるようにお灸の魅力を伝えたいです。



## 山本みどり (平成26年7月3日入会)

- 出身校 国際東洋医療鍼灸学院専門学校
- 免許取得 平成26年
- 御挨拶

初めまして、和歌山県鍼灸師会に入会いたしました山本みどりです。以前は看護師として医療に携わっていましたが、東洋医学に魅せられて、この道を選びました。  
これからは鍼灸師として常に追求心、向上心を持ち、日々努力していこうと思います。ご指導の程、よろしくお願い致します。



## 松本洋二郎 (平成26年8月1日入会)

- 出身校 国際東洋医療鍼灸学院専門学校
- 免許取得 平成19年
- 御挨拶

始めまして。26年8月に入会させて頂きました松本洋二郎です。和歌山市岩橋で鍼灸接骨院を開業させて頂き一年が経過したところです。  
地域社会の健康増進に貢献し皆様の身近な治療院となるように努力しております。  
開業前は整形外科リハビリ室にて機能訓練を担当しておりました。鍼灸治療の経験はあまりありませんがこのたびの入会で一から沢山の事を学べたと思います。  
未熟者ですがみなさまご指導ご鞭撻の程宜しく願いいたします。



## 会員震災台帳調査表は必要です！

全国各地で突風、雷、ひょう、洪水、記録的な大雨、火山の噴火、気温の上昇等、あらゆる災害が発生しております。そこで和歌山県内における災害に対して和歌山県鍼灸師会は随時「情報収集」、「会員および会員家族の安否確認」を行い必要に応じて日本鍼灸師会へ報告を行っております。

質問:「こんな調べて、仮に自然災害が起こってから役に立つの？」

回答:「役に立つか？ ただの情報だけやろなあ〜」「それも自然災害直後は何もできんやろうけど情報が生きてくるのは、早くて1週間〜10日後になるんとちがうかなあ〜」「備えとかな何も始まらんのちゃう〜」

このような活動を行っている経緯は、阪神淡路大震災が平成7年1月に発生し各地で防災に関する意識が高まりました。平成15年10月を最初に日本鍼灸師会 近畿ブロック会議において、南海、東南海地震発生時における近畿ブロックの連携について審議しました。結果、阪神淡路大震災(平成7年1月)の教訓を生かし、全国と近畿、そして被災するであろう和歌山県との連携することに可決されました。

当時、兵庫県鍼灸師会 佐伯会長から体験談と提議をいただき、災害発生時の混乱時にいかにして、下記の項目を把握することが重要である旨、ご指摘がありました。

### 1. 会員の安否確認を素早くできるか

通信手段が寸断された状態での調査方法が困難であったため、現在の通信システムの最大活用を目的として事前調査が必要。

### 2. 会員の避難場所の確認

会員の避難先が把握できず手間取り困惑したため、事前調査が必要。

### 3. 会員の被災状況調査について

被災状況の確認方法と調査についてスピードが求められる。

### 4. 家族構成について

崩壊家屋に誰が同居しているか、誰がまだ救出されていないか等、消防等との連携に必要。

### 5. 救援物資等の搬送について

家族構成により、例えば女性がいれば生理用品、寝たきり老人がいればオムツ等を必要としていることを師会が把握しておく必要がある。

安否確認、家屋の被災状況により、被災会員は師会に何を求めているか推測し素早く救援物資の発送に取り掛かれるように事前調査と準備の必要がある。

### 6. 被災地区の交通手段

バイク、自転車、船舶のみ有効となり自動車は使用不可と考えるべきである。したがってバイク、船舶を所有し運転可能な会員の協力が重大となる。

以上の経緯から和歌山県鍼灸師会では震災に対応するため、1～6. までを随時事前調査しております。平成26年度中に再度、会員震災台帳調査表を更新するため、現状の調査票を皆さまに配布し更新いただく予定です。ただしこの情報だけでは不十分であり最小限必要な調査票の内容と考慮しております。

東南海・南海地震では和歌山県は甚大な被害が想定されております。皆さんは、地震のことを想像しておりますか。私の住んでいる地域では、河川の逆流により M9クラスの地震では5～10メートルの津波が予想されており、皆さまの調査票を管理していても活用できない場合があります。そのため、会員震災台帳調査表の情報は、和歌山県鍼灸師会会長はじめ、大阪府鍼灸師会で管理していただいております。

また、被災者は県内全域に及ぶため、皆さまも被災者となるかも知れません。普段からの防災、減災に取り組んでいただき、人を助けるためにはまず自身が無事でなければなりません。東南海・南海地震に遭遇しお互いが被災者同士となる状況を想像すると、目の前でやらなければならないことがあるのに時間をかけての安否確認には、限界があります。そんな時には、携帯電話のメール機能を活用し「大丈夫か?」「大丈夫!」と連絡できれば、1分もかかりません。現在のネット環境は大変優れておりこのような連絡方法を選択しては如何でしょうか。和歌山県鍼灸師会の安否確認に関わらず、普段からの情報共有はご家族・ご親戚・お知り合いにも同じことができるのではないのでしょうか。

あらゆる自然災害に備え、会員震災台帳調査表を活用していく予定です。現在提出いただいている内容に変更等があれば、総務部までご連絡ください。

## きしゅう君の家 登録について

きしゅう君の家 防犯活動とは、平成18年5月から犯罪や事件から子供達を見守るため、和歌山県警察本部ならびに和歌山県教育委員会との連携により、和歌山県鍼灸師会は「きしゅう君の家」として会員施術所を登録しております。登録された会員の氏名、施術所所在地、住所及び電話番号は、和歌山県警察本部、県教育委員会、県下の小学校等に情報が通知されます。

緊急の場合に、子供達が助けを求められることができる「きしゅう君の家」これは特別な施設ではなく、この制度にご協力いただける施術所や一般家庭の地域住民が、犯罪に巻き込まれそうな子どもの安全を確保し、110番通報することが第一の目的であります。

きしゅう君の家



一般社団法人 和歌山県鍼灸師会

和歌山県警察本部 警察署

## 入会のご案内

本会は、昭和63年に社団法人和歌山県鍼灸師会として誕生し、平成25年度から一般社団法人和歌山県鍼灸師会へと移行し新たなスタートをきっております。

近年、鍼灸施術はその効果をメディア等でも注目されてきておりより一層高いクオリティを求められております。

医療業界においても「チーム医療」の体制である今、鍼灸専門の職能団体として「チーム鍼灸」の形が必要ではないでしょうか？

**『all for one・one for all』 ～一人はみんなの為に、みんなは一人の為に～**  
 あなたの力が必要です。共に活動していきましょう！！

※主な事業内容（ホームページもご覧ください）

(1) 鍼灸学術の医学的研究

【学術講習会、専門領域研修会、公益社団法人日本鍼灸師会 全国大会 etc.】

※治せることができる鍼灸師 そのためには勉強と先輩との出会い！

(2) 鍼灸施術の普及啓発

【ホームページ等で情報公開、スポーツボランティア活動、県民公開講座】

※多くの県民の方々に鍼灸の素晴らしさを体感していただいております！！

(3) 鍼灸業務の振興及び地域貢献【災害時鍼灸ボランティア活動 etc.】

※東日本大震災や台風災害時にも参加してきました。将来に備えましょう！

(4) はり師・きゅう師の資質向上および指導【講習会及び会員ディスカッション etc.】

※もっと国民や他の医療機関から信頼され、豊かな鍼灸師になる為には？

(5) 鍼灸療養費制度【鍼灸療養費制度等適正運用の説明会】

※療養費制度を正しく理解して、しっかり活用しましょう！！

全国的にもトップレベルな資料をご用意し説明をさせていただきます

(6) 鍼灸賠償責任保険・所得補償保険・日鍼会保障プランをご用意

※ご入会いただける方は、和歌山県に居住し、又は県内で業務を行う医師又は、はり師もしくは、きゅう師であって この法人の目的に賛同し入会した者にかぎりです。（定款より）

入会金		入会金 10,000円
年会費	公益社団法人 日本鍼灸師会	年会費 15,000円
	一般社団法人 和歌山県鍼灸師会	年会費 20,000円
合計		合計 45,000円

詳しくは、事務所または HP でお気軽にご相談、お申込みください。

# 広報部より

## 和歌山県鍼灸師会HP活用のご案内

現在、HPから下記の資料をダウンロードできるようになっています。

療養費関係	療養費等適正運用資料
	鍼灸療養費料金早見表
定款	定款
	定款施行規則
各種申請書	新規施術患者件数(保険者別)
	申請理由書(施術20回超)
	各種用紙申請書
	旅費申請書
その他	ブロック別連絡網(紀北・和歌山・紀中・紀南)

今後、必要に応じ、各種資料を随時HP上に公開していく予定にしておりますが、何かご要望ございましたら、HPの「お問い合わせ」からご連絡をお願いします。

## 和歌山県鍼灸師会 Facebook 活用のご案内

現在、Facebook 上に和歌山県鍼灸師会のページを設定しております。(“和歌山県鍼灸師会”で検索してください)

設定した目的のひとつとして、和歌山県鍼灸師会のHPの更新をタイムリーにお伝えすることができます。下記のようなメッセージを Facebook 上で投稿することで、皆様のメールアドレスにリアルタイムに情報が配信される仕組みとなっております。

現在、Facebook 上の和歌山県鍼灸師会のページには62名の方にご賛同いただいています。もっとたくさんの方に「いいね」をしていただき、より一層の情報発信をはかっていきたいと思っております。



一般社団法人 和歌山県鍼灸師会  
木下 真人さんの投稿 [?] · 9月1日

当会の公式HPが更新されました。

TOPページの最新情報に  
・和歌山県鍼灸師会  
第11回はり・きゅう講演会(26.11.9開催)の案内の追加がありました。

詳細内容に関しては、HPの新着情報等をご覧ください。

---

いいね! · コメントする · シェア

---

リーチ17人 投稿の広告を出す

## 推薦図書のご案内



### 『やさしい鍼を打つための本』 著者:中根一

中根先生は、経絡治療学会理事・関西支部長・夏期大学講師他様々な活動をされておられます。

以前、中根先生に講義や実技を教わったことがあります。やさしい鍼を打つ手技が印象深かったです。本書は、触診から抜鍼まで、写真でわかりやすく解説されており、気を付けるポイントがひと目でわかるようになっています。これから臨床に出る人はもちろんのこと、臨床でバリバリされている人にとっても参考になるところが満載の1冊となっています。



### 『お灸のすすめ』 著者:お灸普及の会

最近、若い女性の中で“お灸女子”として、お灸がブームとなっています。この本はどちらかと言えば、そんな一般の方のための入門書ですが、女性目線で書かれてあり、女性がどんな施術を望んでいるかのヒントになる本だと思います。

本書の副題には、“お灸って あったかくて きもちいい”となっています。お灸はちょっと…とは思わずに、女性の気持ちになってみて、施術の中にどんどんお灸を取り入れてみてはどうでしょうか？



### 『関係力をみかく本』

監修:日本グループワーク・トレーニング協会

人間関係とは、万人にとって大切なテーマであり、なかなか一筋縄ではいかない人間関係をどうやったら円滑に、自在に進めることができるのか。この本はそんな問いのひとつになるのではないのでしょうか。この本の中で“ホスピタリティを豊かにする”という章があります。ホスピタリティとは、おもてなし・思いやり・気配り・気働き・気遣いのことです。まさに、患者さんの関係をより良いものにして維持していくためには、ホスピタリティを豊かにすることも重要なのではと思います。

## ＜平成26年度 一般社団法人 和歌山県鍼灸師会 定時会員総会 概略＞

平成26年6月1日(日) 県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛504号室に於いて開催された。

第1～5号議案 平成25年度事業報告、平成25年度収支決算報告、平成25年度監査報告、平成26年度事業計画(案)、平成26年度収支予算(案)は会場より意義無く、原案通り賛成挙手多数で承認可決された。

関連議案として公益目的支出計画実施報告書の件

本年度は、一般社団法人へ移行してから初回の定時会員総会であり、平成25年度本会の活動に於いて公益目的支出計画実施報告がなされた。これにより公益目的財産額 ¥1,084,959-を消費した旨、報告がなされた。

第6号議案 その他(新たな事業について)提案

2015年 紀の国わかやま国体 第15回全国障害者スポーツ大会(平成27年10月24日(土)～10月26日(月))ボランティアに参加するにあたって、新たな事業として会員資質向上のために勉強会形式で平成26年度から開催する。

補足として、鍼灸師がボランティアに参加するには、競技についての知識、統一された手技、緊急時の対応等、チームとしての連携が必要になる等を確認した。

その他報告事項

1. 公益社団法人 日本鍼灸師会代議員総会について

2. 公益社団法人 日本鍼灸師会の動きについて

3. 鍼灸師法について

4. 退会会員年会費の取り扱いについて

間違いにより入金された年会費または納入金は返還できるように定款施行規則を変更した旨 報告。

5. 新会員紹介(平成25年度定時会員総会以降入会者)

林晃司、淡路芳久、大久保明信 以上、3名。

6. その他報告事項

平成25年度 保健衛生(医事)功労知事感謝状について

本会から竹中秋生会員が平成25年11月26日 アバローム紀の国 鳳凰の間で受賞された。

## 平成25年度 事業報告

一般社団法人 和歌山県鍼灸師会  
会 長 萩野 利赴

### 1. 会員状況

平成25年4月1日	増 加	減 少	平成26年3月31日
66名	出口 智子 土井 隆弘 林 晃司 (3名)	谷口 リエ 畠中 幸治 松井 優樹 野口 久仁子 岩垣 雅夫 (5名)	64名

### 2. 平成25年度 事業報告

(1)一般社団法人 和歌山県鍼灸師会関係

和鍼会監査 5月 12日 和鍼会事務所  
通常総会 6月 9日 田辺市紀南文化会館 研修室2・3  
会員親睦会 12月 22日 備鳥家

理事会 (第1回)平成25年 5月 12日 和鍼会事務所  
(第2回)平成25年 6月 9日 田辺市紀南文化会館 研修室2・3  
(第3回)平成25年 11月 10日 デサキ鍼灸院  
(第4回)平成25年 12月 22日 はぎの鍼灸院  
(第5回)平成26年 3月 21日 和歌山ビッグ愛 504号室

FAX理事会 (第1回)平成25年 4月 1日 (第4回)平成25年 7月 28日  
(第2回)平成25年 4月 23日 (第5回)平成25年 11月 19日  
(第3回)平成25年 7月 5日 (第6回)平成25年 11月 28日

## 1. (一社)和歌山県鍼灸師会関係

**公益法人**

移行登記完了届出書	6月 19日	医務課
和歌山労働基準監督署との協定	7月 3日	和歌山労働基準部労働保障課
和歌山県国民健康保険団体連合会 事務局長 他と協議	10月 1日	はぎの鍼灸院
県国体推進局障害者スポーツ大会課と協議	11月 24日	はぎの鍼灸院

**総務部**

各事業援助	随 時	和鍼会事務所
新入会員手続き、名簿作成	随 時	
公益法人 資料作成	随 時	
理事会準備(総務部)	随 時	
その他 各部に属さない業務	随 時	
定時会員総会知事への報告	7月 8日	医務課

**財務部**

決算書予算書作成	4月 24日	
和鍼会会計監査	5月 12日	和鍼会事務所
毎月銀行振込、各部会収入・支出管理	随 時	
公益資料作成	随 時	和鍼会事務所
平成26年度予算案作成	2月 2日	はぎの鍼灸院

**保険部**

療養費制度等適正運用委員会	毎月6日	和鍼会事務所
制度改革における各種折衝	随 時	保険者等
療養費支給申請書類等の用紙印刷	随 時	県後期高齢者医療広域連合他
療養費取扱い新人研修	随 時	和鍼会事務所
第1回療養費制度等適正運用指導会	6月 9日	田辺市紀南文化会館 研修室2・3
第2回療養費制度等適正運用指導会	11月 10日	有田市文化福祉センター
第3回療養費制度等適正運用指導会	3月 21日	和歌山ビッグ愛 504号室

**学術部**

第1回学術・青年部合同研修会(竹中会員)	8月 4日	和鍼会事務所
第10回はり・きゅう講演会	11月 10日	有田市文化福祉センター
第2回学術・青年部合同研修会(中井会員)	12月 22日	施術所見学及び勉強会
第1回学術講習会(石田、坂本会員)	3月 21日	和歌山ビッグ愛 504号室

**広報部**

催事の広報活動	随 時	
ホームページ更新	随 時	

第21号 会報誌発行	10月 6日	
安全・安心まちづくり県民大会 県警 入会パンフ作成	10月15日 1月 22日	和歌山県民文化会館小ホール 近畿の学校及び大阪府鍼灸師会送付

### 青年部

第1回学術・青年部合同研修会(竹中会員)	8月 4日	和鍼会事務所
第2回学術・青年部合同研修会(中井会員)	12月22日	施術所見学及び勉強会
第19回adidas・口熊野マラソンボランティア	2月 2日	上富田文化会館

### 2. 近畿ブロック関係

(公社)大阪府鍼灸師会50周年記念	5月 26日	シティープラザ大阪
兵庫師会東洋医学夏季大学40周年・法人移行 記念祝賀会	7月 21日	パレスホテル
近畿ブロック鍼灸師法専門チーム会議	7月 21日	大阪府鍼灸師会館
近畿ブロック会議	9月28、29日	プラトンホテル四日市
近畿ブロック保険部長会議	9月 28日	プラトンホテル四日市
近畿ブロック保険部長会議	2月 23日	大阪府鍼灸師会館
近畿ブロック鍼灸師法専門チーム会議	2月 23日	大阪府鍼灸師会館
近畿ブロック青年部長会議	3月 8日	シティープラザ大阪
近畿ブロック青年部一泊研修会	3月8、9日	シティープラザ大阪

### 3. (公社)日本鍼灸師会関係

日本鍼灸師会第62期学術講習会	5月 12日	森ノ宮医療学園専門学校
日本鍼灸師会 通常代議員総会	6月 2日	東京ステーションコンファレンス
第9回(公社)日鍼会全国大会事前準備	6月 2日	東京ステーションコンファレンス
期成同盟鍼灸師法制定促進会議	6月 2日	まぐろ居酒屋さかな道場
全国保険部長会議	7月 7日	日本鍼灸会館
全国広報・普及部長会議	7月 14日	日本鍼灸会館 資料送付
第33期鍼灸臨床研修会(弓場会員)	9月14~16日	森ノ宮医療学園専門学校
全国青年部長会議	10月 13日	岡山コンベンションセンター
第9回(公社)日鍼会 全国大会INおかやま	10月13、14日	岡山コンベンションセンター
第4回臨床鍼灸スポーツフォーラム	11月 24日	ホテルグランビア大阪
全国師会長会議	12月 1日	日本鍼灸会館

### 4. その他

会員家族計報(後藤田会員)	4月 17日	田辺ベルコ会館
(公社)全日本鍼灸学会 近畿支部指定研修 B 講座	5月 26日	キャンパスプラザ京都
第62回(社)全日本鍼灸学会学術大会	6月7~9日	アクロス福岡
(公社)全日本鍼灸学会 近畿支部指定研修 A 講座	9月 15日	森ノ宮医療大学

会員家族計報(森中会員)	9月20日	出雲殿 吹上ホール 3階
第41回日本伝統鍼灸学会 学術大会	9月28~29日	京都エミナーズ
(社)全日本鍼灸学会近畿指定研修B講座	10月 6日	新橋ビル8階A会議室(和歌山市内)
(公社)東洋療法学校協会第35回学術大会 あはき師免許のあり方とこれからの展望 芦野純夫氏	10月16日	神戸国際会議場
明治東洋医学院専門学校 安藤先生と協議	10月16日	はぎの鍼灸院
公社)東京都鍼灸師会 在宅鍼灸医療を推進するための会	11月10日	日本鍼灸会館
(公社)全日本鍼灸学会 近畿支部学術集会	11月23日	明治東洋医学院専門学校
保健衛生(医事)功労知事感謝状 竹中秋生	11月26日	ホテル アバローム紀の国 孔雀の間
和歌山県医療推進協議会役員会・懇親会	12月19日	ホテル アバローム紀の国 孔雀の間
会員家族計報(尾谷会員)	1月22日	堺市立斎場 第2式場

※平成26年6月1日に開催された和鍼会定時会員総会の様子



萩野会長の開会挨拶



議長の石田会員



監査報告を行う中会員と吉井(久和)会員



活発な質疑応答  
(写真は意見を述べる安宅会員)

## 平成26年度 事業計画

一般社団法人 和歌山県鍼灸師会  
会 長 萩野 利赴

和鍼会監査	5月6日	和鍼会事務所
定時会員総会	6月1日	和歌山ビッグ愛 504号室
理事会	年3回以上	～議題により随時開催予定(FAX理事会含む)
療養費委員会	毎月1回 6日	又は前後1日
会員親睦会	12月21日	田辺市内予定

### 1. 一般社団法人和歌山県鍼灸師会関係

#### 会 長

県庁関係 挨拶廻り	1月 6日	和歌山県庁
新年名刺交換会	1月 6日	和歌山県庁

#### 総務部

各事業援助	随 時	
新入会員手続き、名簿作成	随 時	和鍼会事務所
理事会準備(総務部)	随 時	
理事会	随 時	
その他 各部に属さない業務	随 時	
定時会員総会知事への報告	6月末日	医務課

#### 財務部

和鍼会会計監査	5月 6日	和鍼会事務所
毎月銀行振込、各部会収入・支出管理	随 時	
会計資料作成	随 時	和鍼会事務所
公認会計士との折衝	随 時	会計事務所
次年度予算案作成	2月頃	はぎの鍼灸院

#### 保険部

療養費制度等適正運用委員会	毎月6日	和鍼会事務所
制度改革における各種折衝	随 時	県後期高齢者医療広域連合他
療養費支給申請書類等の用紙印刷	随 時	
療養費取扱い新人研修	随 時	和鍼会事務所
保険者挨拶廻り	随 時	広域連合・協会けんぽ・国保連他
第1回療養費制度等適正運用指導会	6月 1日	和歌山ビッグ愛 504号室
第2回療養費制度等適正運用指導会	10月26日	日高別院境内 御堂会館
第3回療養費制度等適正運用指導会	3月22日	那智勝浦町体育文化会館

**学術部**

第1回学術・青年部合同研修会	7月27日	和鍼会事務所
第11回はり・きゆう講演会(県民公開講座)	11月9日	県立情報交流センターBig・U
第2回学術・青年部合同研修会	12月21日	石田会員施術所見学及び勉強会
第1回学術講習会	3月22日	那智勝浦町体育文化会館

**広報部**

ホームページ更新	随時
催事の広報活動	随時
第22号 会報誌発行	10月6日
鍼灸師養成校への入会案内発送	1月下旬
「きしゅう君の家」登録会員更新	随時

**青年部**

わかやま国体に向けた勉強会	随時	和鍼会事務所
第1回学術・青年部合同研修会	7月27日	和鍼会事務所
奈良県マラソンボランティア	12月初旬予定	奈良市鴻ノ池陸上競技場
第2回学術・青年部合同研修会	12月21日	石田会員施術所見学会及び勉強会
第20回 adidas・口熊野マラソンボランティア	2月1日	上富田文化会館

**2. 近畿ブロック関係**

近畿ブロック鍼灸師法専門チーム	7月頃	大阪府鍼灸師会館
近畿ブロック会議	9月27～28日	(公社)京都府鍼灸師会担当
近畿ブロック保険部長会議	2月頃	大阪府鍼灸師会館
近畿ブロック青年部長会議	3月7日	和歌山県内予定
近畿ブロック青年部一泊研修会	3月7～8日	和歌山県内予定

**3. (公社)日本鍼灸師会関係**

日本鍼灸師会 通常代議員会	6月8日	ステーションコンファレンス東京 サピアタワー5階501号(サピアホール)
全国保険部長会議	10月13日	(岐阜)じゅうろくプラザ
全国青年部長会議	10月13日	(岐阜)じゅうろくプラザ
第5回臨床鍼灸スポーツフォーラム	11月16日	長野(ホテルメトロポリタン)
第34期鍼灸臨床研修会	9月13～15日	東京・大阪(森ノ宮医療学園)
第10回(公社)日鍼会 全国大会 IN 岐阜	10月12～13日	(岐阜)じゅうろくプラザ
全国師会長会議	11月30日	日本鍼灸会館

**4. その他**

医療推進協議会 理事会	未定	県民文化会館
医療推進協議会	未定	場所未定

## 平成25・26年度 役員紹介

### 【代表理事】 1名

萩野 利赴

### 【業務執行理事】 6名

中田 浩 出崎 哲也 竹中 秋生 木下 真人 前嶋 拓也 藪中 浩之

【会 長】 萩野 利赴

【副 会 長】 中田 浩 出崎 哲也

【監 事】 中 美博 吉井 久和

【総務部長】 竹中 秋生 【副部長】 藪中 浩之

【財務部長】 中田 浩 【副部長】 前嶋 拓也 尾谷 正剛

【保険部長】 出崎 哲也 【副部長】 中田 浩 弓場 穰

【学術部長】 藪中 浩之 【副部長】 茂原 仁 石田 国豊

【広報部長】 木下 真人 【副部長】 小谷 進一 寺本 享央

【青年部長】 前嶋 拓也 【副部長】 中野 正得 澤越 巧治

## 療養費制度等適正運用委員会(14名)

療養費制度等適正運用委員長 前嶋 拓也

副委員長 藪中 浩之

### 療養費制度等適正運用委員

常勤 萩野 利赴 中田 浩 出崎 哲也 竹中 秋生

前嶋 拓也 中野 正得 寺本 享央 木下 真人

尾谷 正剛 藪中 浩之

A 班 濱崎 正人 石田 国豊

B 班 森中 幸雄 川南 昭

**\*\*\*編集後記\*\*\***

平成25年に引き続き、平成26年も異常気象の夏となりました。昨年は「記録的猛暑」でしたが、今年は各地で「豪雨災害」に見舞われました。広島で発生した土砂災害では死者が70名以上もでる大災害となりました。また、京都の福知山では昨年に引き続き水害に見舞われ、京都府鍼灸師会の会員宅や施術所が多大な被害にあったとの報告を受けております。

広島の土砂災害にしろ、福知山の水害にしろ、他人ごとではなくいつ自分にふりかかってきてもおかしくはないということを再認識させられ、防災意識の向上に努める必要性を感じさせられた年となりました。

そのような中、私たち和歌山県鍼灸師会は「一般社団法人和歌山県鍼灸師会」となって1年を経過いたしました。まだまだ成長過程ではありますが、これからも和歌山県鍼灸師会一丸となり、県民の皆様の健康をサポートするよう努力してまいりますので、今後ともよろしく願いいたします。

広報部長 木下真人

表紙の写真:熊野古道大門坂 (撮影 弓場会員)

古来より、多くの参詣者たちを受け入れてきた熊野古道。大門坂は、その面影をもっとも色濃く今に残している場所です。聖地「那智山」へと全長約600メートル、高低差約100メートルの石畳が続き、かつて坂の到着地点に大きな門があったことから、「大門坂」と呼ばれています。

**一般社団法人 和歌山県鍼灸師会 会報第22号**

発行日 2014年10月6日  
発行者 一般社団法人 和歌山県鍼灸師会  
会長 萩野 利赴  
連絡先 〒643-0033  
和歌山県有田郡有田川町大字明王寺 338-8  
フジビル1号  
電話 0737-53-1101 FAX 0739-22-0676  
U R L <http://wakayama.harikyu.or.jp/>

# 明治国際医療大学



鍼灸学部 **鍼灸学科** 50名  
 保健医療学部 **柔道整復学科** 40名  
 看護学部 **看護学科** 60名

大学院  
**鍼灸学研究所** — 修士課程 — 博士後期課程  
 修士課程（通信教育課程）

[ 特色 ]

- キャンパス内の附属病院で活きた医療を学ぶ
- 徹底した少人数教育と充実のサポート体制
- 健康・スポーツ関連資格の取得を支援

柔道部特別奨学金制度（入学金+授業料半額を給付）  
 充実の特待生制度（授業料半額減免、最長4年間）

自己推薦入試・スポーツ推薦入試  
**推薦入試（B日程）** 試験日：12/6（土）

出願期間：11/17（月）～11/28（金）（当日消印有効）

※自己推薦入試・スポーツ推薦入試は鍼灸学部、保健医療学部でのみ実施。  
 ※詳しくは入試事務室までお問い合わせください。

明治国際

検索

〒629-0392 京都府南丹市日吉町  
 TEL **0771-72-1188**

パソコン <http://www.meiji-u.ac.jp/>

ACCESS

JR桂川駅・阪急桂駅  
 から直通バス 60分  
 JR京都駅から山陰線  
 鍼灸大学前駅 59分



# 明治東洋医学院専門学校

豊かな感性と確かな技術を持った  
 信頼される臨床家の育成を目指します。

[ 特色 ]

- 1925年創立の伝統と実績
- 充実の実習カリキュラム
- 就職・開業への万全のサポート体制

**鍼灸学科**

[3年制]

<昼間部>  
 午前コース 60名  
 午後コース 60名

<夜間部>  
 夜間コース 60名

**柔整学科**

[3年制]

<昼間部>  
 午前コース 60名  
 午後コース（※90名）  
 ※柔整学科昼間部 30名増申請予定

<夜間部>  
 夜間コース 60名

**教員養成学科**

[2年制]

午前コース 25名

附属治療所、フットサル施設を併設

入学試験願書受付中!

試験日：11/16（日）・12/2（火）・12/21（日）

（試験区分）社会人入試、スポーツ推薦入試、大学生・学士入試、  
 医療人入試、学院特別推薦入試、柔道推薦入試 等

★Wライセンス取得をサポートする独自の「学費優遇制度」を導入  
 詳細については、「入試事務室」までお問い合わせください。

明治東洋

検索

〒564-0034 大阪府吹田市西御旅町7-53  
 TEL **06-6381-3811**

パソコン <http://www.meiji-s.ac.jp/>  
 携帯 <http://www.meiji-s.jp/>

ACCESS

阪急下新庄駅から  
 徒歩5分





想いのすべてを、医療の力に。

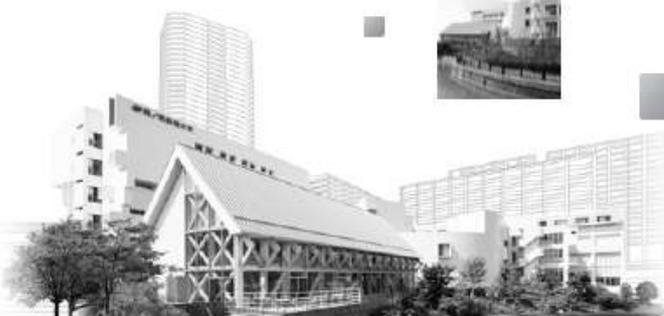
# 森ノ宮医療大学

保健医療学部

鍼灸学科 [60名] | 理学療法学科 [60名] | 看護学科 [80名]

大学院

保健医療学研究科 保健医療学専攻 修士課程



<http://www.morinomiya-u.ac.jp/>

0120-68-8908

[TEL] 06-6616-6911 [FAX] 06-6616-6912

[E-mail] [univ@morinomiya-u.ac.jp](mailto:univ@morinomiya-u.ac.jp)

〒559-8611 大阪市住之江区南港北1-26-16



鍼灸学科スポーツ特修コースでは中学校・高等学校教諭一種免許状(保健体育)の資格も取得可能です。

厚生労働大臣指定・大阪府認可

# 森ノ宮医療学園専門学校

学内保育園(全コース対応)  
みどりの風保育園開設

医療専門課程 [3年制]

鍼灸学科

柔道整復学科

コース	定員
【昼間部】 午前コース	60名
昼間コース	60名
(医療資格者コースを含む)	
【夜間部】 夜間コース	60名

※医療資格者コースは医療系国家資格をお持ちの方のみを対象としたコースです。

コース	定員
【昼間部】 アドバンスコース	30名
昼間コース	60名
【夜間部】 夜間コース	60名

※アドバンスコースは「スポーツ整復学」など、履修科目が増えるコースです。

こころ、育てる。  
そして、  
からだの声を聞く人になる。



<http://www.morinomiya.ac.jp/>

[TEL] 0120-98-1192

[FAX] 06-6973-3133

[E-mail] [staff@morinomiya.ac.jp](mailto:staff@morinomiya.ac.jp)

〒537-0022 大阪市東成区中本4-1-8



文部科学大臣認可 / 学校法人 森ノ宮医療学園

# 妊娠・出産・産後のための 妊婦マッサージ

著者：Carole Osborne 監訳：形井秀一、早乙女智子  
定価：本体4200円+税 版型頁数：B5判 約290頁

## 妊娠確定から産後のケアに必要な 医学的知識とマッサージテクニックが、この1冊に！

妊婦のための施術ベッドのセッティングやドレーピング、安全なポジショニングから、エフルラージュ（軽擦）、ニーディング（揉捏）ほか、セラピストが本来身に着けている基本的な手技を妊婦向けにどう調整するか、妊娠週数ごとの注意事項をもとに、わかりやすく解説されている。また、普段の施術にディープティシュー・マッサージ、トリガーポイント療法などの様々なテクニックを使っている方は、それらをどう妊婦マッ

サージュに取り入れるかもわかるようになっている。妊婦との関係性やビジネスとしての考え方など、妊婦マッサージを行う上で必要なすべての要素を網羅しているので、妊婦という新しい患者を開拓するために、またすでに施術をしている治療家にも必携となるマッサージの技術書。妊婦と直接接する鍼灸師や看護師、助産師などの医療関係者にも、妊婦の要望をどう受け止め、対応するべきかの指南となる。

### ☆ポイント1

施術のポイント、  
参考となる資料など、  
コラムも多数

### ☆ポイント2

すでにディープティシュー・マッサージなどを使っている場合は、妊婦にどう応用するかがわかる

### ☆ポイント3

妊婦向けのテクニックの他、基本的な手技も紹介

\*\*\*表示価格はすべて、【税別価格】です。\*\*\*



# CARBO® Acupuncture Needles

## カーボ鍼灸針



【管理・クラスII】

認証番号：222AABZX00122000

DX/JP-5/CT-1の鍼体には、日本市場向けの、特に高品質なステンレスを使用しています。すべてEOG滅菌。



**DX (個別包装) DX/JP-5 100本入 1,100円**

- ・扱いやすい長柄鍼
- ・サイズが豊富
- ・ワンタッチ包装

	5分	1寸	寸3	寸6	2寸
0番	—	○	○	—	—
1番	△	○	○	○	—
2番	△	○	○	○	—
3番	△	○	○	○	○
4番	—	○	○	○	—
5番	△	○	○	○	○
8番	—	△	○	○	○
10番	—	△	○	○	○

△…DXのみ ○…取扱なし



**CT-1 100本入 1,100円**

- ・らせん鍼柄 ・クサビ留め
- ・2寸5分-3番/5番/8番/10番



**JP-5(5本包装)**

- ・標準的な和鍼鍼柄
- ・取り出しやすい特許包装



**中国鍼 100本入 1,500円**

- ・らせん鍼柄 ・アルミ包装
- ・100mm\*0.30mm / 0.35mm
- ・125mm\*0.35mm

トイレでするお灸

## 座燻

~zahoon~



座燻器がなくても  
自宅のトイレで  
手軽にできるヨモギ蒸し

座燻 (ザフン)  
9個入 1,400円  
30個入 4,200円



使用方法

1. 洋便器内の水面にトイレットペーパーを敷く。
2. 圧縮もぐさに火をつける。
3. もぐさを専用の浮き紙に入れて、1のトイレットペーパー上に浮かべる。
4. 燃え終わるまで便座に腰掛け座燻する。
5. 使用後は水を流す。(浮き紙も一緒に流せます)

韓国江華よもぎ 100%

韓国のお灸がすごい!

無煙紙筒灸

## マニナ

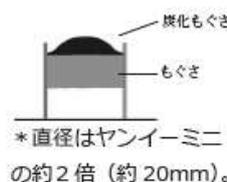


Manina

使い方は簡単。  
はく離紙をはがし、火をつけて、  
皮膚の上に載せるだけ。



マニナ (40個入)  
強 1,700円  
弱 1,600円

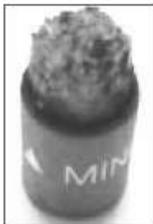


無煙と有煙のイトコドリ!  
もぐさの上に炭化もぐさをトッピングすることで、煙を閉じ込めるため、  
煙が効率的に皮膚にあたります。

韓国江華よもぎ 100%

長年愛され続けてきた  
リーズナブルな紙筒灸

## ヤンイーミニ



- ヤンイーミニ (強・弱) 500粒入 各 2,500円
- のりなしヤンイーミニ (強・弱) 500粒入 各 2,000円
- 補充用紙巻もぐさ (詰替え用) 500粒入 1,200円
- ミニ紙管 (空紙管/のりなし強) 1000粒入 2,500円

## もぐさ・棒灸

- 江華プレミアム【高級点灸用】 8g 1,200円
- 秀峰【点灸用】 100g 3,600円
- 白雪【灸頭鍼用】 1kg 8,000円
- 北京【高級温灸用】 1kg 6,000円
- 長沙 (甲/乙)【温灸用】 1kg 4,000円 / 3,000円
- 温灸純艾條 10本入 1,100円
- 念盈葉條 / 太乙葉條 10本入 各 1,500円

CARBO® Ear Seeds

王不留行子



カーボ イヤー・シース



厳選された約2mmの王不留行の種が、通気性のある医療用テープ上にセットされています。

100個入 1,000円

0120-884-735 / 078-742-7068 www.yangyi.co.jp

sun@yangyi.co.jp 兵庫県神戸市垂水区日向 2-6-29 ほかにも様々な商品がございます。

CARBO (鍼灸針) 日本総代理店 / ヘンニム (江華よもぎ製品) 日本総代理店

有限会社ヤンイー貿易

# レセプト作成ソフト

トウインヒルズソフトは鍼灸院を応援しています

キャンペーン中につき初回導入費 今なら無料!!  
平成26.12月末まで

月々の使用料 ￥5,000(税別)

ソフト(CD)のみの販売なので現在お使いのパソコンで始められます。



施術録作成(F1)	
施術データ作成(F2)	
レセプト発行(F3)	
提出書類作成(F4)	
レセプト発行後のデータ更新(F5)	
日計処理・領収書発行(F6)	
各種書類作成(F7)	
バックアップ(F8)	
処理年月変更(F9)	操作(F10)
システム終了(Esc)	

項目	単位	金額	時間
施術料	1回	1,000	15分
材料費	1回	500	10分
診察料	1回	1,500	20分
検査料	1回	2,000	30分
その他	1回	1,000	15分

## トウインヒルズソフト

TEL/FAX 0736-32-2096

ADDRESS 和歌山県橋本市野565-6

先進医療器と最新情報で  
健康創りのお手伝いを致します。



Sunカーボン灯 DX型



Sunカーボン灯 A型

- 鍼・灸・治療器・東洋医学関連商品
- 医薬品      ● Sunカーボン灯(発売元)
- 新規開院のプランニング



有限会社 **藪本医科器械**

〒640-8113 和歌山市広瀬通丁1丁目11番地

TEL 073-425-0017(代)

FAX 073-425-0018

<http://www.yabumotoika.com>



その**笑顔**を、  
待っている人がいる。

◆東洋医療学科(昼間/定員30名)【はり師・きゅう師・あん摩マッサージ指圧師】

◆東洋医療鍼灸学科(昼間・夜間/定員各30名)【はり師・きゅう師】

入学相談会を  
開催します。

10/18 (土)  
11/15 (土)  
12/20 (土)



個別学校見学  
随時受付中。

(予約制)



### 入学試験

[東洋医療学科]

11/9 (日)

※定員を満たした学科については、以後の入試を  
実施しない場合があります。

[東洋医療鍼灸学科]

11/9 (日)

12/6 (土)

1/10 (土)



学校法人 関西医療学園

関西医療学園専門学校

〒558-0011 大阪市住吉区苅田6-18-13

TEL 06-6699-2222

関西医療学園

検索

併設学科

柔道整復学科  
理学療法学科



併設校

関西医療大学

〒590-0482 大阪府泉南郡熊取町若葉 2-11-1 TEL 072-453-8251

保健医療学部

ヘルスプロモーション整復学科  
はり灸・スポーツトレーナー学科  
理学療法学科

臨床検査学科

保健看護学部

保健看護学科

大学院

保健医療学研究科 (修士課程)